

組織部速報

2021年4月23日
No.48

連合第92回メーデー オンライン開催へ!

4月29日、連合主催の「第92回メーデー中央大会」が開催されます。当初は会場が「代々木公園野外音楽堂」と告知されており、貨物労組としても参加する予定でしたが、東京都が緊急事態宣言を出す方向になったため、連合は現地での集会を中止し、YouTubeによるライブ配信を行なうと決定しました。皆さんもこの機会に、100年の歴史を持つ労働者の祭典に参加してみたいはいかがでしょうか!



第92回メーデーポスター 連合 HP より引用

メーデーとは...

1886年5月1日、当時長時間労働と低賃金に苦しめられていた米国の労働者が8時間労働を求めてストライキに立ち上がったのが起源です。これをきっかけに世界の労働者は5月1日を「国際的な団結の日」と定め、日本では1920年に第1回メーデーが開催されました。

MAY DAY
メーデーの始まり

8時間は労働に、8時間は休息に、
そしてあとの8時間は自由な時間のために

メーデーは1886年5月1日、米国の労働者が「8時間は労働に、8時間は休息に、そしてあとの8時間は自由な時間のために」を求めてストライキに立ち上がったのが起源です。当時、米国の労働者は長時間労働と低賃金に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求であったのです。
これをきっかけに世界の労働者は5月1日を「国際的な団結の日」と定め、1880年5月1日、第1回国際メーデーが多くの国で開催されました。

日本では1920年(大正9年)5月2日、第1回メーデーが東京・上野公園で開催。それ以降、毎年開催されてきました。しかし、軍国主義の高まりの中、1936年(昭和11年)の「2.26事件」を契機に、メーデーは全面禁止されました。第二次世界大戦後、メーデーは労働組合の復活とともに再開。労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、世界の持久平和の追求に深く貢献し、その役割を果たしてきています。現在のメーデーは、米国の労働者が労働条件の改善を訴えたその思いを受け継ぎつつ、働く仲間とあつらいをねぞらい、思いあひながら、東洋や地域のみならずにも楽しんでもらえる一大イベントとして全国各地で開催されています。

∴ 連合は、5月1日を祝日にするよう求めています。 ∴

中央式典 プログラム (予定)	(1) 開会宣言	(5) メーデー宣言採択
	(2) 中央実行委員長挨拶	(6) 閉会挨拶
	(3) 来賓挨拶	(7) がんばろう三唱
	(4) 来賓紹介	
		※内容は変更する場合があります

・動画は連合ホームページから視聴することができます! 配信日時は4月29日(木・祝)10:30~11:00です。 →

・全国各地の連合においても、同様にオンライン開催が企画されていますので、検索してみてください!

